

R.I. DISTRICT 2500 THE ROTARY CLUB OF KITAMI WEST

北見西ロータリークラブ会報

2021~2022年度クラブテーマ

《つなげる奉仕の心、つなげるクラブと地域の未来》

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)
 ■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)
 ■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)
 ☎23-2251
 ■毎週木曜日 12時30分~13時30分
 ■事務局 ☎25-2824

■会長 鈴木 康士 ■会長エレクト 窪之内 覚
 ■副会長 斉藤伸一郎 ■幹事 内藤 薫



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

第2500地区ガバナーテーマ

「ロータリーの素晴らしさを広めましょう」

第2398回例会

2022年4月14日(木)

 ホテル黒部

本日のプログラム

会員卓話 「独立した時から今に至るまで」

浅野 寛道 会員 プログラム委員会

第2397回 例会記録

2022/4/7

会長挨拶

鈴木会長



皆さん、こんにちは。大変ご無沙汰しておりました。

1月27日から3月21日までの道のまん延防止等重点措置の発令ににらひ、3月2回の特別休会をはさんで、2ヵ月程の休会とさせていただきました。

この間、理事会で理事者の皆様にご審議いただき、大変ありがとうございました。また、各例会プログラムの担当の委員会の皆様には日程の変更、プログラムの中止により大変ご迷惑をおかけいたしましたことにおわびを申し上げます。そして、前回と同様、会員の皆様にご理解を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

8月・9月と合わせて、今年度は4ヵ月休会となりました。私自身、大変不本意に思っております。今年度、残り3ヵ月となりましたが、オホーツク管内のコロナの数字を様子を見ながら、可能な限り、会員の皆様の親睦にも資するよう考えていきたいと思っております。

さて、この2ヵ月の間、中国北京で冬季オリンピック・パラリンピックがあり、世界中の多くの選手が素晴らしいプレーをされ、私達に感動を与えてくれました。そして、2月24日、ロシアがウクライナに侵攻し、今日現在も戦争状態が続き、多くの人々の命が失われています。国際ロータリーも今回のロシアによるウクライナ侵攻に対する声明を発表し、ウクライナへの支援を呼びかけていますが、毎日私達が当たり前と思って日常を過ごす中、いかに平和が尊いかと思っております。

そのような中ですが、クラブでは素晴らしいニュースがあります。本日のプログラムであるインターアクトクラブの設立になります。これから日本だけではなく、世界中のインターアクトとつながり、是非奉仕活動・国際親善に貢献いただきたく思います。

北見商科高等専修学校の生徒の皆さん、先生方、どうぞ宜しくお願いいたします。本日は、ビジターはいらっしゃいません。少し忙しい例会になりますが、皆様どうぞ宜しくお願いいたします。

天気  (例会時) 最高気温 7℃



昼食

牛肉のカキソース炒め
 春巻・サラダ・スープ
 ザーサイ・ライス
 フルーツ・コーヒー

■ニコニコボックス 石田親睦活動委員

鈴木会長
 久しぶりの例会の出席いただきありがとうございます。残り3ヵ月どうぞ宜しくお願いします。

佐藤会員
 不動産の繁忙期が終り、少しゆとり出来る時期になりました。皆様とお会いできて癒されます。

伊東会員
 遅くなりましたが、誕生祝いありがとうございます。

角田会員
 良い事がありますように。

服部会員
 例会再会、うれしいです。ニコニコ！

海田会員
 コロナワクチン3回目(ブースター)接種を済ませました。副反応はきつかったです。

小西会員
 久しぶり例会再会を祝って。

渡部会員
 結婚祝ありがとうございます。

小泉会員
 みなさんに会えてニコニコです。

三浦会員
 皆さんに会えたのでニコニコします。

近江会員
 昨日、長女が北見市立中央小学校に入学しました。

松井会員より葬儀に対してのお礼のご挨拶がありました。

1) 米山奨学生のウ・カインさんが無事北見工大をご卒業され、4月から第一希望の長野県で配属され、新社会人生活が始まりました。3月例会が休会となり、直接皆様にお別れのご挨拶をいただけなかったもので、レターボックスに皆様へのお礼のお手紙を入れさせていただいております。是非ご高覧いただきたくお願いいたします。3月10日、合同事務所で終了証と記念品をお渡しいたしました。2年間にわたりご支援いただいた野呂カウンセラーはじめ、会員の皆様に御礼申し上げます。

謝 辞

ロータリー西クラブの皆様へ

もうすぐゴールデンウィークに迎えます。今、長野県では風薫る爽やかな季節となりました。北海道もいよいよ桜が満開を迎える季節になるのでしょうか。

光陰矢の如し。私は今また二年前にロータリー米山奨学金に合格する時の喜びを思い出すことができます。

2019年に発し、今までも収束していない新型コロナウイルスが、この世界と我々の生活に不可逆的な影響を与えました。これで皆様とうまくコミュニケーションが取れなくて残念でした。

皆様のおかげさまで無事に卒業し、社会人としての生活を迎えることができました。西クラブの二年間で、感謝したい人がたくさんいました。まず鈴木会長が私を奨学金生に採用してくれたことに感謝します。また、私のカウンセラー野呂先生もいつもお世話になって、ありがとうございました。そして、この2年間、藤田さんにいろいろご迷惑をかけて申し訳ございませんでした。美味しい食べ物を作ってくれて、本当にありがとうございました。羽田野さんもいつも例会が終わった後家まで送ってくれてありがとうございました。また、この二年間中私に対するみんなのサポートと助けること誠にありがとうございました。

これから社会人として日中交流のために引き続き自分の力を捧げます。皆様は長野に来る時、是非私にご連絡ください。また、皆さんの再会を楽しみにしています。

最後、まだまだ未熟な私に続けて暖かく見守って頂ければ、とても幸いです。

干凱俊



■ 2・3・4月の誕生祝 羽田野親睦活動委員

- 2月…千葉会員、平間会員、山口会員、近江会員、丸茂会員、高薄会員
- 3月…菅野会員、小林会員、服部会員、松井会員、村田会員、今井会員
- 4月…榊原会員、栗山会員、棧会員、宮本会員



■ 2・3・4月の結婚祝 羽田野親睦活動委員

- 2月…角田会員、溝口会員、窪之内会員、近江会員、高谷会員
- 3月…菅野会員、小泉会員、菊地会員、山口会員、村田会員
- 4月…加藤会員、渡部(正)会員、栗山会員、水上会員



- 2) 50周年記念事業としまして、昨年6月3日北見消防に指揮指令車整備資金300万円を寄付していましたが、その納車式に3月24日、棧直前会長、斉藤記念事業委員長、紺野会員と出席してまいりましたことをご報告いたします。



▲ 3月29日
北海道新聞掲載

幹事報告

内藤幹事

- 1) 本日レターボックスに例会変更のお知らせを配布いたしましたのでご確認お願い致します。

4月9・10日(土・日)	旭川市にて地区協議会
4月16日(土)	第5分区IM(美幌)⇒中止
4月29日(金)	北見東RC 法定休会
5月4日(水)	北見RC 法定休日
5月5日(木)	北見西RC 法定休日
5月6日(金)	北見東RC 特別休会
5月18日(水)	北見RC 花見夜間例会(18時半～オホーツクビール)
5月19日(木)	北見西RC 特別休会
5月20日(金)	北見東RC ほろ酔い夜間例会(場所未定)
- 2) 昨年の4月と10月に実施されました地区協議会と地区大会の冊子とDVDが届いておりますので登録して頂いた方のレターボックスに配布させていただきましたのでご確認ください。
- 3) 本日例会終了後に理事会を開催いたしますのでご出席の程宜しくお願い致します。
- 4) 先日松井会員のご母様のご逝去に対しまして慶弔規定に基づきクラブよりお供えをさせていただきますのでご報告致します。

委員会報告

米山奨学会 斉藤委員長

会長からもお話がありましたがウ・カインがご卒業されました。新しい奨学生の方も来られます。昨年もお願いいたしましたが、米山記念奨学会の他に財団法人米山梅吉記念館があり、その維持のための賛助会員を募集しています。賛助会員は年間3,000円を振り込み会員となって頂きます。賛助会員になると米山記念館から年2回発行の会報が送られてきます。賛助会員になりたい方は藤田事務局の方までお願い致します。

R情報委員会 浅野委員長

第2回 情報集会開催のお知らせ

大変申し訳なかったのですが昨日急遽リーダーを決めて5月12日に発表をして頂く事になっておりますので宜しくお願い致します。

【討論テーマ】

- 1) コロナまん延防止につき、例会活動ができなくなり余剰金が発生しております。各会員は、色々なご意見をお持ちのことと思われまますので、お話いただきこれからのロータリー活動に活かしていただければと思います。
- 2) 会員増強についてお話しください。
北見西ロータリークラブ会員が60名になっています。危機的状況ではありませんが、再度検討していただきたくお願いいたします。

☆情報集会報告は5月12日(木)の例会で発表をお願いいたします。

鈴木会長

2021-2022年度シャカール・メータR I会長のテーマ「Serve to Change Lives」奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために、第2500地区漆崎隆ガバナーの地区方針「地区の明るい未来のために、地域の人々と親睦と持続可能な奉仕活動の推進」に沿って、今年度の会長方針を「つなげる奉仕の心、つながるクラブと地域の未来」とさせていただきました。

コロナ禍の中の3年目になりますが、2021年3月のP E T S、地区研修協議会は前年度に引き続きZOOMオンラインでの開催が定着して来たように思います。そして、4月16日～5月25日までの2回目の緊急事態宣言の中で、年度の準備をして来ました。3月末には初めての試みでしたが、第5分区の会長幹事でガバナー補佐の下、美幌に集まり、漆崎ガバナーとオンラインで新年度の話をしました。大変な中でご準備いただいた役員・理事・各委員長の皆様にはこの場をお借りして、改めて感謝とお礼を申し上げます。

ようやく年度が始まったのですが、8月2日～9月30日までの再度の緊急事態宣言もあり、7月末の親睦夜間例会、8月中の職場訪問移動例会、10月中の味覚夜間例会を取り止めさせていただきました。大変苦渋の判断・選択でした。その中においても、7月18日の3R C合同ロータリーデーの市民へのマスク配布、10月10日の人数を勘案しながらではありましたが、釧路地区大会の参加、12月の子ども食堂への寄付、ガバナー公式訪問夜間例会を実施出来たこと、親睦・奉仕活動として終えることが出来て良かったと考えております。外部のゲスト卓話も2回出来、また4名の会員卓話を拝聴することが出来ました。コロナ禍で会員卓話に比重を置いています、プログラム委員会はもとより準備をいただいている会員のお陰で各委員会担当のプログラムが回っております。心より感謝申し上げます。

コロナ禍において、2500地区の対外的な周年行事・地区の事業も中止・延期となっており、当クラブの関係するところではライラセミナーの中止がありました。その中ではありますが、10月23日に北見東R Cの60周年に内藤幹事と出席し、お祝いをしてまいりました。

公式訪問でガバナーも仰っていましたが、ロータリー活動を続けてつなげて行く事の大切さと困難さは今後より大きくなって行くと考えます。佐藤副幹事にも打診しながら、出来れば下期で1名新入会員を入れられればと思っております。

最後に、下期の計画としては、コロナが落ちついて来ましたら、4月・6月の夜間例会の開催を軸に、他の日程でも良いので、ご家族の方と一緒に皆様で楽しみたい、笑顔がたくさん見られるように工夫したいと思っております。また、今年度着手しておりますホームページのリスタートと新インターアクトクラブの発足を関係各位・会員のお力をお借りしながら進めてまいります。内藤幹事の支えを得ながら一生懸命会務を進めてまいりますので、下半期もどうぞよろしくお願いいたします。

窪之内会長エレクト

鈴木会長の「つなげる奉仕の心、つながるクラブと地域の未来」をテーマに斉藤副会長と会長を補佐、勉強させていただきましたが、十分な補佐が出来ず申し訳なく思っております。

クラブ奉仕委員長としては、コロナウイルスによる度重なる休会、夜間例会等の変更、中止、なにかと制約の多いなかで、がんばっていただいた各委員長、委員の皆様にお礼を申し上げます。

斉藤副会長

○副会長― 年度前半もコロナ禍が治まらず、会務運営にご苦勞をされている鈴木会長を十分に補佐できなかった半年でした。その中で、10月に1度、例会の会長挨拶を代行させていただいた事は良い経験となりました。また、クラブ奉仕副委員長として何もお手伝いできませんでしたが、各委員会は緊急事態宣言等で例会や行事が中止・変更を余儀なくされた中、それぞれ役割をやり

遂げようと努めていただきました。

○米山奨学委員会― 奨学生ウ・カイシンさんのお世話はカウンセラーの野呂会員にお願いし、私はほとんどお役に立つことができませんでした。野呂会員にはとても感謝しています。昨年10月の米山月間ではウ・カイシンさんに卓話をしていただきました。また米山記念奨学会に対し、会からの一般寄付の他、会員の皆様から49万円の特別寄付をいただいております。

内藤幹事

鈴木会長のもとで、会員の皆さまのあたたかいご協力をいただきながら、何とか上半期の活動を終わることができました。とはいいませても、新型コロナウイルスのまん延により、計画していた活動の大幅な軌道修正を余儀なくされ、皆様には急な予定変更など多大なご迷惑をおかけいたしました。

下半期につきましてもまん延防止措置が3月21日で解除になったとはいえ、感染が終息する気配は依然として見えません。4月以降につきましては、引き続き会員の皆さまの健康と安全に第一に考えながら慎重に活動を再開したいと考えています。

何卒ご協力の程よろしくお願いいたします。

佐藤副幹事

「今年度も新型コロナウイルス蔓延による例会の休会、自粛制限等により各委員会活動の実施にも制限が掛かり、鈴木会長・内藤幹事のもと、各委員会運営・理事会運営の補助が出来ていたのか疑問に残る半期でした。会計に関しては、例会休会等により執行されない科目もございましたが、現在執行されているものについてはスムーズに会計されております。

残り半期、ロータリー活動が平常通り行なえる様になれば、担いを全うして参りたいと思いません。」

近江会場監督

会場監督（SAA）より上半期の報告をいたします。SAAでは、活動計画書に記載されたとおり、具体的な目標を7つ掲げてそれを達成できるようにSAAの3人（私、伊東会員、溝口会員）で活動してまいりました。

ここでは、各項目について、簡単に自己評価をしてみたいと思います。

- ①会長・幹事・例会担当委員会との事前打ち合わせを十分に行う。
- ②例会の司会進行はSAA3名が交替で担当する。
- ③ビジターのご案内、おもてなしを親睦活動委員会と協力して行う。
- ④例会の座席は毎月指定し、会員相互の親睦がより一層深められるようにする。そのために、年代やロータリー歴の似通った会員で固まらないように気を付けて座席を指定する。
- ⑤食事の時間、例会再開の時間などの時間配分は、当日の例会プログラムを考慮し、会員の皆様にアナウンスするように努める。
- ⑥例会中は、携帯電話のマナーにご配慮いただくよう、会員の皆様をお願いする。
- ⑦例会中は、特に卓話のゲストに失礼のないように、会員の皆様には私語を謹んでいただくよう、お願いする。

①についてですが、概ねできていると思います。

②例会の司会進行についてですが、溝口会員より「（司会は）私はいいから、若い二人でやりなさい。」との有難いお言葉をいただいたので、私と伊東会員とで、1か月ごとに交代して司会を担当しています。

③最近はこのクラブからビジターが来ていないので、できているかどうかわかりません。

④座席表に関しては、毎月、伊東会員が作成してくれたものを私がチェックするという形で作成しております。今までの常識にとらわれない座席表が組めているのではないかと考えています。いかがでしょうか。

⑤時間配分についても概ね問題なかったと思います。大きく時間を余したり、またオーバーしたりもなくできていると思いますので、下半期も続けたいと思います。

⑥今のところ問題ないと思っておりますが、これからも例会開始2分前のコールの際に、携帯電話についてのご配慮のお願いも続けていきたいと思っております。

⑦私語に関しても今のところ問題はなかったと記憶しております。

会員の皆様、下半期もこれまで同様、例会運営にご協力よろしくお願いたします。

松井社会奉仕委員長

今年度は、1. 地域社会に密着した奉仕活動の実施、2. 環境整備、保全活動への参加、活動計画書には記載しておりませんが3つ目として3 R C合同のロータリー奉仕デーが組み込まれました内容といたしましては、以前はうちわと水をぼんち祭りの会場にて配布いたしましたが、コロナ過の中、祭りが中止の為、配布場所及び配布する商品の検討をいたしました結果、商品はマスクがよいのではという事となり、各クラブ50枚入り200個を配布することにいたしました

配布場所は、量販店を3か所に絞り（パラボ、東部、イトーヨーカドー）とし当クラブは、イトーヨーカ堂北見店にお願いし、7月に実施いたしました

また、当クラブ単独での奉仕活動といたしましては、昨年より実施しております、子供食堂への支援という事でリサーチをさせて頂き、本年度は昨年12月に、ふれあいキッチンとアケミごはんの2つの事業所へ電化製品を寄贈させていただきました。

以上上期の活動報告とさせていただきます。

小泉国際奉仕委員長

コロナウイルスに翻弄された上半期でありました。ロータリー財団、米山記念奨学会への協力ありがとうございました。又、ポリオ補助金も奉仕会計より支出させていただきました。

迫田青少年奉仕委員長

上期に関しては、コロナ過で各種イベントが中止になってしまい活動をする事が出来なかったですが、下期に関してはインターアクトの栗山委員長と協力し北見商科高等専修学校との認証状伝達式に向けて取り組んでいきます。



プログラム

開会のことば 司会：栗山委員長

インターアクトの歌斉唱

提唱クラブ会長挨拶 鈴木会長

I A C 認証状授与

代表よりご挨拶と活動計画

北見商科高等専修学校 生徒会 田沢代表

I A C 会員紹介

祝 辞

漆崎ガバナー(鈴木会長代読)

吉川インターアクト委員長(佐藤副幹事代読)

謝 辞 国井校長

青少年委員長より挨拶 迫田委員長

閉会のことば 司会：栗山委員長

鈴木会長挨拶

この度、当北見西ロータリークラブにおきまして、新しくインターアクトクラブを設立するに該たり、会員の皆様のご理解とご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。

当クラブは平成2年6月より、北見緑陵高等学校様と30年に渡り、インターアクトクラブの活動を続けてまいりましたが、昨年度、生徒数の減少に伴い、部活動を縮小せざるを得ず、インターアクトクラブの存続を図るため模索をしておりました。

直前会長である榎邦雄会員が運営されている学校法人栗原学園北見商科高等専修学校様に新しくインターアクトクラブを提唱することを今年度理事会で諮り、準備を始めました。

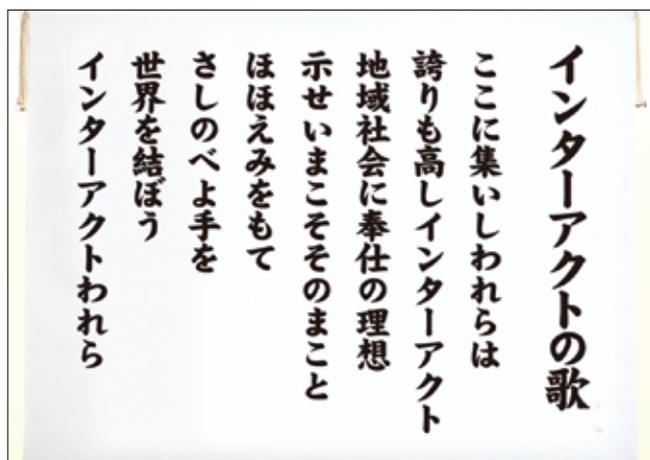
国際ロータリー第2500地区漆崎隆ガバナーが昨年公式訪問でいらした際に、「是非クラブの先達が続けて来られたインターアクトの灯を消さないよう頑張ってください」との思いを預かり、栗山太郎インター

アクト委員長、佐藤尊人地区インターアクト委員のご尽力の下、数回の会議、調整を経て、本日この早春の良き日に認証状を伝達し、新しく出発を皆様と共に共有できることとなりました。

新しいインターアクターの十代の若い生徒さん達の純粋な目を見ると、これからの未来において活躍が大変楽しみであり、同時にロータリアンとして身の引き締まる思いがいたします。

北見商科高等専修学校生徒会の皆さん、どうか楽しんで頑張ってください。そして、会員の皆様、これからもどうぞ新しいインターアクターを日の光のようなあたたかいまなざしでお見守りください。

若い木が成長し、将来大きな木になりますよう、本日ご出席の皆様のご健勝と新しいインターアクトクラブの末永い発展を心よりお祈り申し上げてごあいさついたします。



北見商科高等専修学校 生徒会長 田沢 純聖

皆様こんにちは。

北見商科高等専修学校、生徒会長の田沢純聖です。

本日は、このような貴重なお時間を頂き、誠にありがとうございます。

私は今年の12月より生徒会長に任命され、より良い学校を作り上げていくために、日々仲間と協力して活動しています。インターアクトクラブとして活動していく、生徒会の仲間は14名となっております。

そのなかで、今年よりインターアクトクラブとしての活動が開始するにあたり、生徒会の私たちには、学校や地域のために何ができるのかを、真剣に考える機会となりました。

学校や地域でのボランティア活動をする事。学校や地域でリーダーシップを発揮すること。持続

可能な社会の実現のために、多様性を認め、異文化について学び、国際親善に貢献すること。私たちは、仲間と協力しながら、奉仕の精神を学び、将来、地域社会で活躍できるような存在になれるように、活動していきたいと考えています。

今年のインターアクトクラブとしての活動としては、「ボランティア活動」を重点に3つの活動をしていきたいと考えています。

1つ目は、リングプル収集活動です。校内で回収ボックスを用意し、車椅子を必要とする地域の福祉団体へリングプルを寄贈して、地域貢献を行うことを活動していきます。

2つ目は、ペットボトルキャップの収集です。ペットボトルキャップを分別、再生原料に加工され、その売り上げの一部がポリオワクチンへと変わっていきます。この活動を通して、国際活動に貢献したいと考えています。

最後に、学校周辺の清掃活動や、北見西ロータリークラブ会員の皆様と協力して北見市の植栽のお手伝いなど、地域へ貢献できるように、活動していきたいと思っております。

これらの活動を通して、インターアクトの一員として、精一杯活動していきたいと思っておりますので、皆様のご協力よろしくお願ひいたします。ご清聴ありがとうございました。

国際ロータリー第2500地区 漆崎 隆 ガバナー

お集まりの皆様こんにちは。

国際ロータリー第2500地区ガバナーの漆崎隆です。

インターアクトクラブ認証式に際しまして、一言、お祝いの言葉を述べさせていただきます。

北見商科高等専修学校生徒会の皆様、インターアクトクラブの認定、誠にありがとうございます。国際ロータリーの所定の手続きを経まして本日、その認定書の授与となりました。本日からインターアクトクラブの会員でありますインターアクターと称することができます。

インターアクトクラブは、日本はもとより世界中の12歳から18歳の青少年を対象としているクラブであります。

その目的は、地元のボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて、視野を広げ、国際感覚を養っていくことにあります。

現在インターアクトクラブは、世界145ヶ国に有り、クラブ数14,911クラブ、会員数（インターアクター）342,953名を数えます。

インターアクターの皆様は、学校や地域で楽しみながらボランティア活動をし、世界中に友達を作り、異文化について学び、国際親善に貢献して、やがて、学校や地域社会でリーダーシップを発揮する様、成長を願うものであります。

皆様方は北見西ロータリークラブの支援を受けて設立され、友達と一緒に楽しみながらロータリーの奉仕を学び、行動力を身に付けていただければと思います。

北見商科高等専修学校の先生方、北見西ロータリークラブのロータリアンの皆様方にはこれからもインターアクトクラブの活動と成長にお力添えをいただく事になりますが、インターアクターの将来に向けて、お手伝いいただければと思います。

この地から未来に向かって素晴らしい人々が育っていく事を心からご祈念いたしまして、一言ご挨拶いたします。

本日は誠にありがとうございます。

2021～2022年度 2500地区インターアクト委員会 吉川 裕二 委員長

この度は北見商科高等専修学校インターアクトクラブの認証おめでとうございます。

新しく認証を受けるために北見西ロータリークラブの会員の皆様を始めとする関係者の皆様の大変なご努力があったと思いますので心から敬意を表したいと思います。

さて2500地区インターアクト委員会では2021～2022年度の活動目標として

- 1 学校や地域で友達と楽しみながらボランティア活動し行動力を高める。
- 2 インターアクトクラブが他のインターアクトクラブとの合同例会や合同奉仕活動を通じて交流できるようにし、より良い奉仕活動を行うことを推奨するとしておりますのでその実践に向けて活動さ

